

令和五年度 松阪看護専門学校前期入学試験問題 国語

(問題は四枚です。解答は、別紙の解答用紙に記入してください。)

問題一 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

犬が鋭い①嗅覚の持ち主であることはよく知られており、その鋭さは臭いの種類によつては人間の一億倍にもなるという。『ア』～嗅覚を生かして獵犬は②獲物を追い、警察犬はごく微量の臭いをたどつて犯人を追跡し、近年ではトリュフのありかを探し出すのは豚よりも犬だという。こうして犬はかすかな臭いを感じする能力に優れているが、その能力は臭いの種類の識別にも発揮されるのだろうか。人間には識別できない微妙な臭いの違いを犬は嗅ぎ分けることができるのだろうか。ここで紹介してみたいのはそうした嗅ぎ分け能力をもつた犬、具体的にはキリスト教徒とイスラム教徒、ドイツ人とそれ以外を嗅ぎ分ける能力をもつた犬の話である。こうした宗教や民族の違いを嗅ぎ分ける能力は一般化すれば「A」を嗅ぎ分ける能力」とも言い換えることができよう。

その話を伝えるのは一五世紀ドイツ南部の町ウルムに生きたドミニコ会修道士フエリックス・ファブリという人物である。彼は一四八三年から翌年にかけて聖地巡礼を行い、帰国後旅の見聞をもとに『聖地放浪記』と題する大部の「a キコウ」文を「b シツピツ」した。好奇心「c オウセイ」で几帳面な記録屋であつた彼は出会ったさまざまな珍奇なエピソードを記しており、そのなかに小アジアの都市タルソスにいた犬の話がある。

聖地を追われローデス島に居を定めた聖ヨハネ騎士団は、大陸の戦略拠点とすべく小アジア南岸タルソス近郊に聖ペテロ城という③要塞を築き、周囲に獰猛な犬を放つてこれを護っていた。『イ』犬はトルコ人に激しく吠えかかり狂暴に噛みついたのに対し、トルコ人に追われてこの要塞に逃げてくるキリスト教徒は「臭いで嗅ぎ分け」おとなしく迎え入れた。そのためこの要塞を攻めるトルコ人はやがて人（騎士団の騎士たち）ではなく犬を攻撃するようになり、犬を殺したり傷つけた者には報奨金が出されたという。

『ウ』ファブリが「トルコ人」と呼んでいる人々は、自身を「キリスト教徒」とみなす彼の視点からすれば「異教徒」あるいは「イスラム教徒」と言い換えてよいだろう。『エ』聖ペテロ城の犬たちは臭いでキリスト教徒と異教徒を嗅ぎ分けていたことになり、宗教の違いを嗅ぎ分ける能力をもつた犬ということになる。

『オ』ファブリはこの前にすでにヴェネツィアで似たような犬に出会っている。ドイツから南下してヴェネツィアに着いたファブリ一行はこの町の「ドイツ人商館」に宿をとつた。当時「ドイツ人商館」はこの町に来るすべてのドイツ人の指定宿舎であった。さてこの宿の入り口には一匹の犬が飼われていたが、その犬はファブリ一行を見ると、

犬が顔見知りの人によくするように、尻尾を振つて喜びを表していた。この犬はドイツ人であれば、ドイツのどこかの出身であろうとこのようにして歓迎した。「B」イタリア人、ロンバルディア人、ガリア人、フランス人、スラヴ人、ギリシア人、「C」ドイツ以外のどこかの國の者が入つてくると怒つて狂暴化し裏いかかり、誰かが止めなければ危害を加えることをやめなかつた。この犬は近隣のイタリア人にもけつして慣れることがなく、彼らに向かつても外国人に対するようになつた。

そればかりかこの犬はイタリアの犬とドイツの犬（ドイツ人が連れてきた犬？）をも識別して、人に対しても同様の態度をとつた。この犬を見てドイツ人たちは、ドイツ人とイタリア人がいがみ合い本心から打ちとけ合うことがないことの表れだと解して、その理由を「この敵意は本性naturaに根ざすものだからだ」といい、もつとも、理性を欠く犬は感情そのままに行動するが人間は理性でそうした行動を抑える点に違ひがあるだけだ、といった。タルソスの犬とヴェネツィアの犬はともに「文化を嗅ぎ分ける犬」である。この例をみてまずわき上がるるのは犬に本当にそのような能力があるのかという疑問であろう。キリスト教徒に独特の臭い、ドイツ人に特有の体臭というものがあり、犬はそれを嗅ぎ分けることができるのだろうか。

この二例については今のところ他にこれを傍証する史料がなく④真偽を確かめられないのが残念だが、かいつてファブリの真に迫つた描写がまったくの作り話とも思われない。しかし他方でまた、彼の報告が事実を忠実に記録したものと解するのをためらわせるような出来事を、ファブリ自身が同じ『聖地放浪記』に記しているのである。

それは、彼がキプロス島の著名な巡礼地スタヴロヴニ修道院近くのあるギリシア教会で出会つた司祭の話である。夏のある日ファブリらが暑熱を避けてそのギリシア教会でやつてきてラテン語で「あなた方はギリシア教会でなにをしておられるのか。この近くにあなたの方の典礼を行うラテン教会がある。そこでお祈りをして休みなさい」といった。

聞けば彼は双方の教会の司祭を兼ねており、日曜日にはまずラテン教会で西方風に種無しパンでミサを執り行い、その後ギリシア教会に移動して今度は東方風に種ありパンでミサを行つておられるという。ラテン教会とギリシア教会を行き来しそれぞれの「e リュウギ」にしたがつて聖務を行うこの司祭は、中世東地中海では各所で生じていた文化のハイブリッド（*）化のみごとな実例といえるが、ファブリにははげしい⑤嫌悪を催させるもので

あつた。

私はこの司祭をあちら「ギリシア教会」でもこちら「ラテン教会」でも民をたぶらかす最悪の異端だと思った。これら二つの典礼が同一人物のうちで両立することなどありえない。「中略」「ラテン」教会は彼ら「ギリシア人」を分離主義者・異端と断じ、ギリシア人たちは我々を避け日曜ごとにラテン教会は破門された教会だと民に説き、我々ラテン人を絶滅せんとするほど憎んでいた。とすれば善良なるカトリック教徒がラテン司祭にしてギリシア司祭であるなどということがありえようか。

ファブリにとつてラテン教会とギリシア教会は **x** のごとくけつして交わらず、両者の対立と敵意は先の表現を借りれば「本性に根ざす」ものであつたかのようである。このような宗教の違いひいては文化の違いへの不寛容さは、先にみたタルソスの犬やヴェネツィアの犬のそれに通じるところがある。キプロス島のファブリもタルソスの犬もヴェネツィアの犬も文化の違いを感じ取るだけでなく、感じ取った相手の文化への **D** と **E** という点で共通している。とすれば、これらの犬の行動描写にはファブリ自身の **y** のバイアス(※)が多少ともかかっているのではないかと考えたくなる。付け加えればファブリは、ヴェネツィアの犬は自分の実体験として書いているが、タルソスの犬の方は伝聞のようであり、そうすれば話に尾ひれがついている可能性はある。

(注) (*)ハイブリッド = hybrid (異種のものの) 混成物。

(**)バイアス bias 偏り、偏向。

(大黒俊二「犬は文化を嗅ぎ分けられるか?」
〈岩波書店〉『図書』二〇一二年八月号より)

問一 **a** ～ **e** のカタカナを漢字に改めなさい。

問二 —— 傍線部①～⑤の読み方をひらがなで記しなさい。

- 1 こうして 2 これらの 3 それほど 4 そうした

問三 空欄 **A** ～ **C** に入る適切な表現を次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 なぜなら 2 ところが 3 それとも 4 あるいは 5 それゆえ

問五 空欄 **A** に入る適切な語句 (漢字二字) を本文中から抜き出し、書きなさい。

問六 空欄 **B** ～ **C** に入る適切な語句を、次の中から選び、番号で答えなさい。

- 1 じつは 2 ついに 3 ここで 4 すなわち 5 いかにも

問七 空欄 **D** ～ **E** に入る適切な語句を本文中から抜き出し書きなさい。ただし、**D** には漢字三字が入り、**E** には漢字二字が入ります。

問八 空欄 **x** に入る適切な表現を次の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- 1 木と川 2 山と海 3 林と鳥 4 森と湖 5 水と油

問九 空欄 **y** に入る適切な表現を次の中から始まっている。ピカソのいろいろな変化を経てきた

- 1 異文化に敵対する思想 2 異文化に対する意識
3 異文化と共振する希望 4 異文化と協調する理想
5 異文化に同調する感情

問題二 次の文章を読んで、後の設間に答えなさい。

ピカソのやつてきたいろいろな実験はまた別のところから始まっている。ピカソのいろいろな変化を経てきた絵の経歴のうちに、目や鼻がノーマルな形を持たなくてばらばらになっていたり、骨組みが **a ロシュツ** したような人間が出てきたり、三角形の体をもつて歯をむき出しにして、海岸から空の方へ鉄やぐらのような人間の体が伸び上がつたりといふようなものが、初めはわれわれに(ア)不気味な感じを与え、同時にまた風変わりな形で人を驚かすようなことをねらつたものとも言われて、しばしば問題になってきたものだが、われわれの実在感が①それに(イ)納得したがゆえに彼の絵はすたれてしまわずに、変化しながら現在でも力を持っているも

(2)

のだと思う。

一体現代人にとって **A** はどういうものかと思われているかということ、それがこのような絵に存在の必然感を与えているので、その根本は、**B** が信じがたくなっている、という点にある。中世紀の人の実在は（ウ）秩序尊重であり、人間の解放ということであつて、人間の形そのものが実在感の実体であった。しかし現代においての実在感というものは、必ずしも人間の姿そのものの、**C** というのが事実である。たとえばわれわれにとつては、ある機械の車が回転するかしないかということが、人間がふとい腕を持っているとか美しい顔を持つていて、目の前に積まれてある金額よりももっと力のあることに意識されている。それから無線電信が力チカ力チといつて動くことの方が、目の前に積まれてある金額よりもっと実在感があるような時代である。それから目の前にいる人の **b シンケン** な告白よりも、ときには、それを無視するような新聞に現れる活字や写真がほんとうの実在だと信じなければならぬようなことがある。一般に外形よりも②抽象的な社会関係が力を持っている。それから外形よりもある人間の持つていてる目に見えぬ権力や生産力や報道力の方が支配的な力がある。そういうようになつていてるので、われわれにとつては機械、権力の関係、政治の関係、金銭や思想の関係、そういうものが実在のほんとうの生態である。産業革命の初期は人間の形、自然の形に実在感があった。今はナマの人間の肉体よりも、人間を支配している組織のカラクリに、時として人間を **c ハカイ** する恐ろしい実在感があり、③人間は歪んだものとなり、自立性なく、組織の一分子であるにすぎない。

だからここにある一人の人間の実在感を現すために、その人の肉体や目つきや、髪や形をどんなに肉薄して精密に描いても、それだけでは現代人の実在感を（エ）把握することはできない。むしろ人間が引き裂かれたような状態にあって、その人間の内側に機械のようなものや無線電信の **d ソウチ** のようなものが内蔵のかたわらに存在しているというような絵を描いたときに、ああこれがわれわれの存在の仕方だ、われわれがこのような状態になつてている、そういう実感を追求していくば、西ヨーロッパ系の文明社会の人間を描くにはピカソの絵の方が④より正しい、ということになる可能性がある。人間を支配した中世の精神的秩序のかわりに、工作機械や産業や報道機関や金融の秩序が目に見えぬところから人間を支配している。それがピカソの絵である。

（伊藤整『芸術の形式と秩序』より）

問一 **a** ～ **d** のカタカナを漢字に改めなさい。

問二 —— 傍線部（ア）～（エ）の漢字の読み方をひらがなで記しなさい。

問三 波線部①の「それ」の指示する内容として、次のうち正しいのはどれか、番号で答えなさい。

- 1 ピカソのやつてきたいろいろな実験
- 2 目や鼻がノーマルな形を持たないこと
- 3 ピカソの採用した風変わりな人間の描き方
- 4 ピカソのいろいろな変化を経てきた絵の経歴
- 5 三角形の体をもつて歯をむき出しにしていること

問四 空欄 **A** ・ **B** を補うのに最も適当な語（いづれも漢字二字）を、本文中より抜き出して書きなさい。

問五 空欄 **C** を補うのに最も適当な表現を次のなかから選び、番号で答えなさい。

- 1 気にしないことはない
- 2 内面に通じないこともない
- 3 目に見えるような形にはない
- 4 内面と外面を結ばないこともない
- 5 耳目を集めるような解放感にはない

問六 波線部②「抽象的」の対義語を漢字で書きなさい。

問七 波線部③「人間は歪んだものとなり」とあります、なぜそういうものとなつたと筆者は言つてゐるかに

- ついて、次のように解釈した場合、（M）と（N）にはどんな言葉が入りますか。（M）には本文中の言葉を入れ、（N）には内容を考えて自分の言葉で表現し入れなさい。ただし、いづれも漢字仮名交じりの五文字とします。
- ↓～（M）権力や組織が人間を支配し、それによつて（N）や個性が実感できなくなつてゐるから。～

問八 波線部④「より正しい」とありますが、何と比べて「より正しい」のか、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 肉感を尊重する近代の絵画の方法として形を重視すること。
- 2 中世において自己放棄の状態であるような一種の人間を描く方法。
- 3 中世における秩序尊重時代に絵画として描く実在する人間。
- 4 中世的な写実や近代初期の肉感尊重といった絵画の手法。
- 5 社会関係の力や権力の圧倒的な支配力を描く方法。

問九 右の文章において、筆者はピカソの絵に代表される現代の抽象芸術の必然性をどういうところから認めているか、という問い合わせして、次のように答えた場合、（　）にはどのような言葉が入りますか。本文中から十一字の表現を抜き出して記しなさい。

↓ 機械や組織によつて人間が（　）と実感されるところ。

問題三 次の各文の傍線部①・②の漢字にはその読み方をひらがなで記し、③～⑤のカタカナは漢字に直して書きなさい。

- ・ 東京パラリンピック後、先細るとの①懸念もあつた企業の協賛金。
- ・ 一九九六年、法相の②諮問機関が制度導入を答申。
- ・ 昨年八月の東京パラリンピック③カイサイ時と今年七月を比較できる回答。
- ・ コロナ禍で協賛企業が業績④フシンに陥つた。
- ・ S D G s 【国連の⑤ジゾク可能な開発目標】に社会の注目が集まる。